R3_国際医療主専攻

							T [及び修得単位	以				<u></u>	7株	₽ □	1		I		ı
		専 門	科 目				専	門 基 礎 科 目			+11+	通 利		礎	科 目 財	<u></u> 連	科 目		į	H
	必				л.	必	単		選	774	必		·····································	774) 世		774	必	選
	修 科	· 位	択科		単位 ※	修 科	単位数		択科	単位	修 科	位	択 科	単 位	修 科	位	択 科	位	修科	択科
	目	数	目		数	目	数		目	数	目	数	目	数	目	数	目	数	目	目
医科学応用分野	健幸医科学グループワーク	1 生物化学分野	遺伝子検査学	ライフサイエンスのための 病態生化学	55	先端医学の基礎 医科学英語論文講読 の基礎	1	人体の構造と機能分野	細胞システム学	27	総合科目(フ レッシュマ	絵	除合科目	科:	学実験の基礎	1			35. 0	89 1
A 学	医科学専門語学	6	凝固・線溶学	ゲノム医科学					イメージング総論		ン・セミ ナー、学問へ	2	(学士基盤科)	1 医 リ	療科学キャ アセミナー	1	他学群または他			
	医療科学特論I	1	ためになる血液学	生化学成分検査学					人体構造学		の誘い)						学類の開設科目 (ただし	3		
	医療科学特論II	1	ためになる血液学	RI検査技術学					人体構造学実習		体育	2					E, F, G, Hで始ま る科目を除く)			
	医科学演習	1	バイオインフォマティクス						人体機能学		第1外国語	4								
	研究演習	2 病因・生体防御分 野	病原微生物学	輸血学					人体機能学実習		(英語)									
	卒業研究	8	衛生化学概論	国際感染症学					医科生化学		情報	4								
			免疫検査学	医学物理学概論					生化学実習											
		生理機能分野	医学検査学*	血液検査学					医科分子生物学								E, F, G, Hで始ま	3		
			医学検査学実習*	生理機能検査学				疾病の成り立ち及び医	医学史								る授業科目			
			先端脳科学	検査機器学				学検査の基礎分野	医療・生命科学とテクノロ ジー											
			神経科学特論	臨床病態学					微生物学											
			病理組織学	臨床薬理学					微生物学実習											
		実験医学分野	胚操作・動物実験法					保健医療福祉と医学	保健衛生論											
			細胞・発生工学					検査分野	医療法制					1						
		医工学分野	医療工学						計量生物学											
			人工臟器学						医用工学											
			検査情報管理学					医療工学・情報科学分 野	医用工学実習											
			画像検査学						電磁気学Ⅰ											
		医唇样扣 松木丛	病態検査学						医療情報管理学											
		医療情報・検査学 分野	細胞検査学					伊萨尼萨拉列	生命倫理学											
			臨床実習**	_					医療経済学											
			ケア・コロキウム	_				保健医療福祉と生命医 科学分野	キャリアデザイン研修											
			医学検査学フロンティア						実践英語(TOEFL対策)											
		先端医学実践分野	臨床薬理学実習	病原微生物学実習I					国際生命医科学研修 I											
			輸血学実習	病原微生物学実習II					国際生命医科学研修Ⅱ											
			生理機能検査学実習	免疫検査学実習					国際生命医科学研修Ⅲ											
			血液検査学実習	_					国際パートナーシップ研修 [自由科目(特設)開設]											
			生化学成分検査学実習	_					国際生命医科学 I											
			病理組織学実習	_					国際生命医科学Ⅱ											
			凝固・線溶学実習	_					国際生命医科学Ⅲ											
		医療安全管理学分	遺伝子検査学実習	_				先端医学の基礎	基礎医学総論											
		野	医療安全管理学						その他学類長の指定する科目											
		検査総合管理学分 野	多職種連携医療学概論	その他学類長の指定する科目																
			医療科学概論]																
単位合計		20		<u>'</u>	55		1		· ·	27		12		1		2		6	35	89

^{*} 医学検査学、医学検査学実習は1、2年次のみ履修可。

^{**} 臨床実習の履修には選択科目のうち、次の科目の単位修得が必要。

[〈]専門科目〉遺伝子検査学、凝固・線溶学、生化学成分検査学、RI検査技術学、病原微生物学、輸血学、免疫検査学、医学物理学概論、生理機能検査学、医学検査学、医学検査学実習、検査機器学、臨床病態学、臨床薬理学、病理組織学、血液検査学、検査情報管理学、画像検査学、細胞検査学、臨床薬理学実習、輸血学実習、生理機能検査学実習、血液検査学実習、生校査学実習、病原微生物学実習Ⅰ、病原微生物学実習Ⅱ、医療安全管理学、医療科学概論
〈専門基礎科目〉人体構造学、医療が制しませぬ学、医界工学、医界工学、医界工学、医科学学、生産学の企業を受けることを対しています。

微生物学実習、保健衛生論、医療法制、計量生物学、医用工学、医用工学実習、電磁気学Ⅰ、基礎医学総論

⁽注) 1. この表に掲げる単位数は、卒業に必要な最少の数値を表す。2. 「総合科目」、「体育」、「外国語」、「情報」は、それぞれ当該授業科目として開設しているもののうちから履修する。3. 臨床検査技師の免許を取得しようとする者は臨床実習、医療情報管理学及び医学検査学フロンティアを含む卒業に必要な科目の単位を修得しなければならない。